

西尾市地区別防災カルテ

①基本情報

地区No	9
地区名	中畑小学校

●地区の概況

市北西部に位置し、北側は矢作川左岸となっている。東側の谷底・氾濫平野、西側の三角州・自然堤防部は農地として利用され、中央の段丘上には住宅地が形成されている。県道蒲郡碧南線が主な幹線道路となっている。

●人口の状況 ※令和2年国勢調査より

世帯数	1986 世帯	
65歳未満	3909 人	74.3 %
65歳以上	1317 人	25.0 %
合計	5258 人	

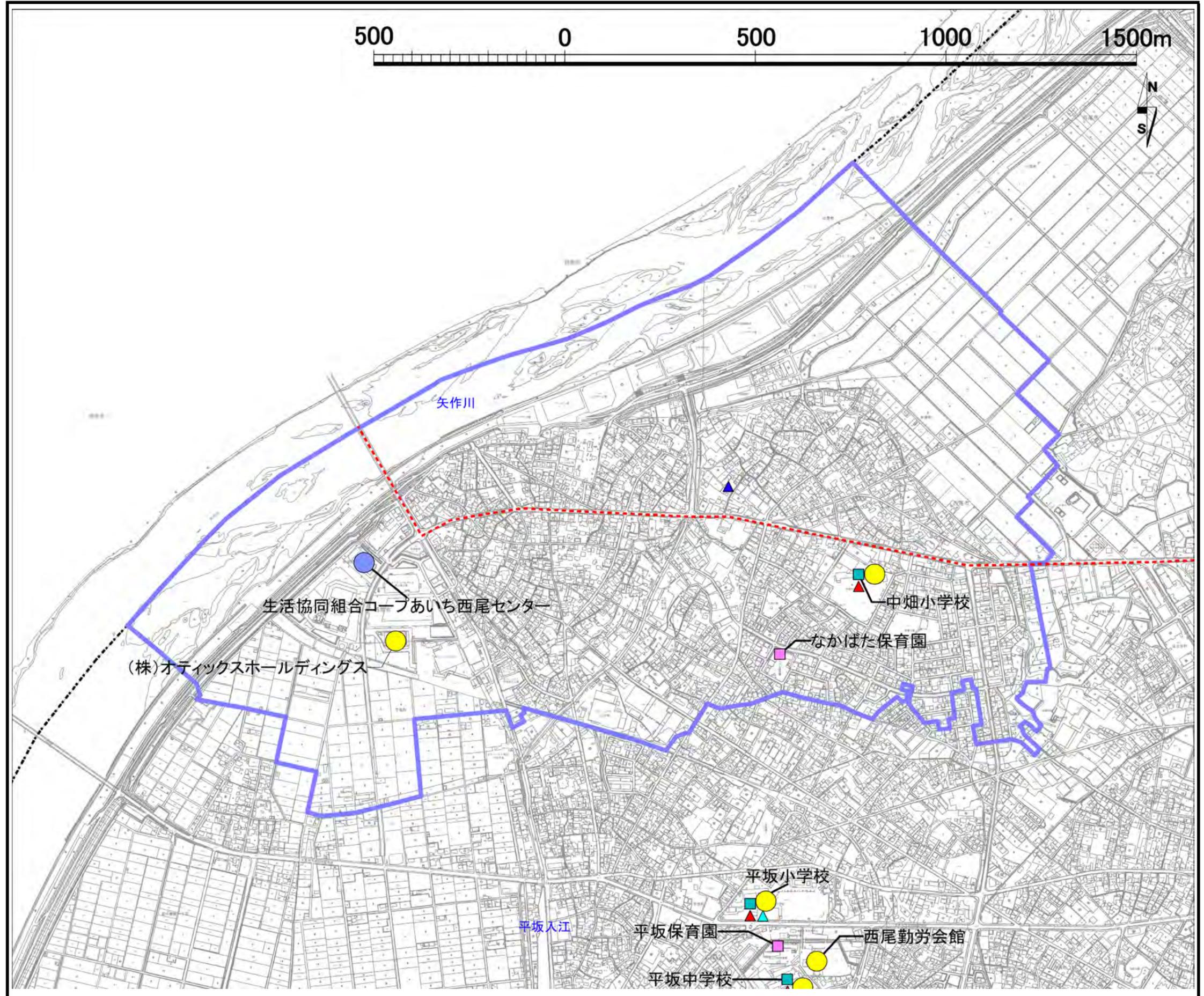
※合計値は年齢不詳の人口も含む

●地区の課題

矢作川左岸の平野部では洪水及び高潮による浸水の危険性が高い。また、洪水時に指定避難所として開設する予定の中畑小学校は浸水被害を受けるおそれがある。地震時は、建物倒壊や液状化の危険性が高く、住宅密集地では、避難路の閉塞や延焼火災が起こりやすい。また、地区西部では津波からの避難も必要となる。

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所	■ 学校
● 津波一時待避所	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

②洪水被害・土砂災害

地区No	9
地区名	中畑小学校

●地区別大雨等被害の特性

地区東部の矢作川左岸の平野部で最大5m以上10m未満の浸水が想定される。地区内唯一の指定避難所である中畑小学校は浸水想定区域に含まれているため、当地区外の避難先として平坂小学校が指定されている。土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)が2箇所ある。

●避難環境評価

避難所収容者数	3266 人
避難者数	5258 人
最長避難距離	約 2.0 km

※避難所収容者数は洪水時のみの人数

●最大浸水深

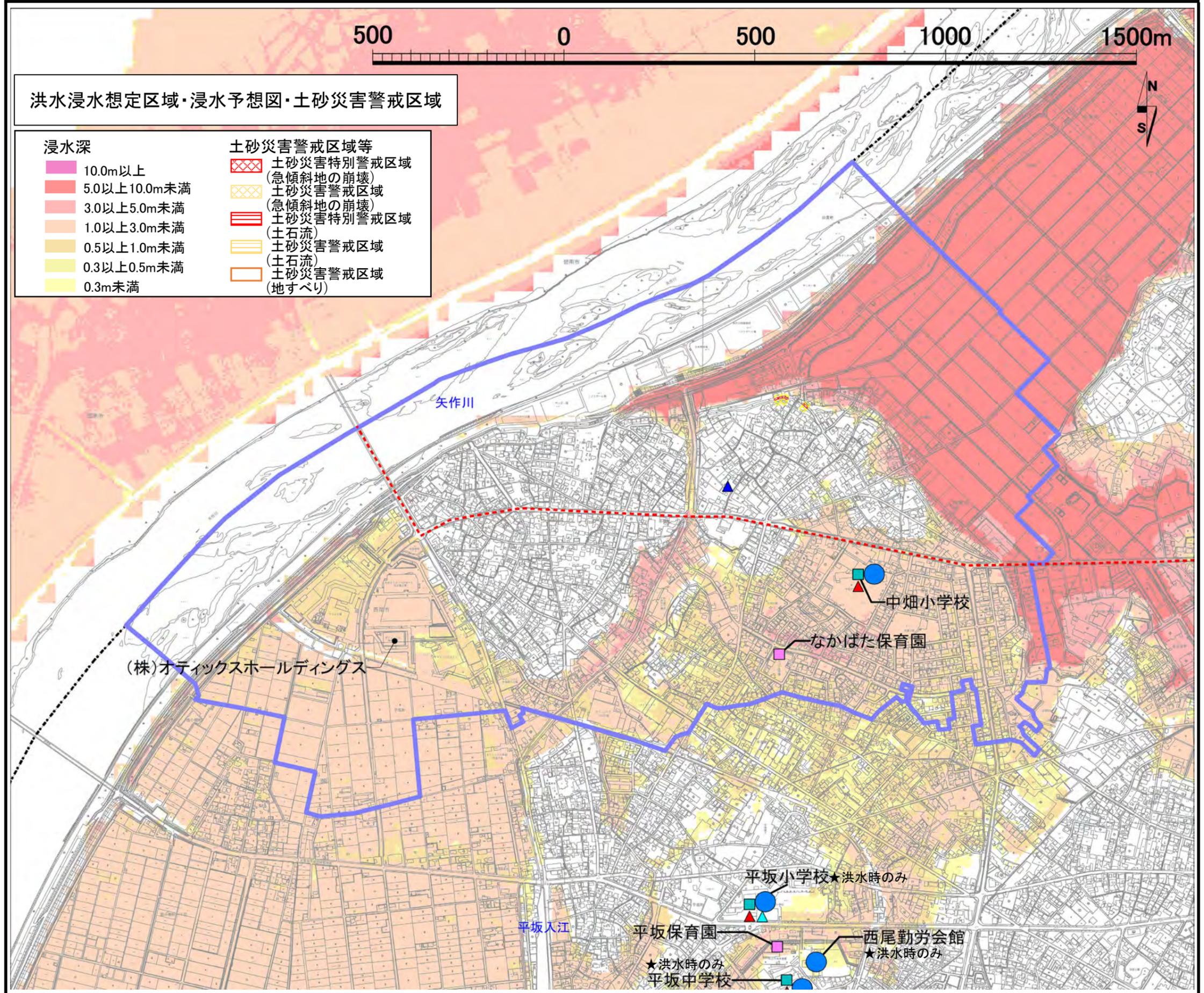
対象全河川(重ね合せ)	5m以上10m未満
矢作川	5m以上10m未満
矢作古川・広田川・須美川・安藤川	範囲外
朝鮮川	範囲外
矢崎川	範囲外
北浜川・二の沢川	範囲外
乙川	範囲外
鳥羽川	範囲外
八幡川	範囲外

●土砂災害リスク

土砂災害警戒区域(急傾斜地)	2 箇所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	2 箇所
土砂災害警戒区域(土石流)	0 箇所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	0 箇所
土砂災害警戒区域(地すべり)	0 箇所

●凡例

● 指定緊急避難場所	■ 学校
● 指定避難所 (洪水・土砂時使用可)	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・ その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

③地震被害

地区No	9
地区名	中畑小学校

●地区別地震被害の特性

過去地震最大モデルでは、全域で震度6強となる。(下図参照)

地区北東部や南西部で液状化の危険度が極めて高く、指定緊急避難場所の(株)オティックスホールディングスは液状化による被害を受ける可能性が高く、中央部の住宅密集地では延焼火災の危険性がある。

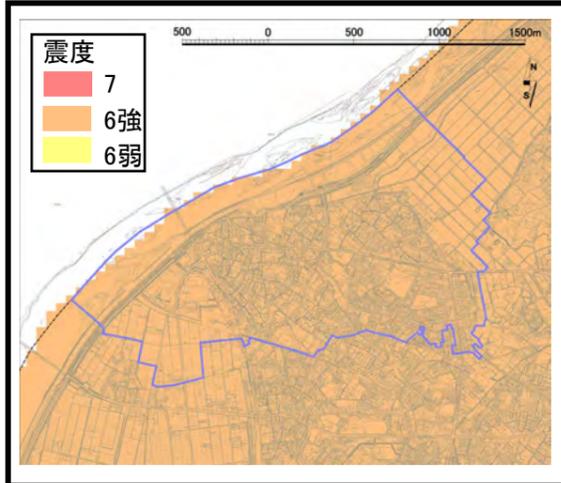
●避難環境評価 ※平成26年地震被害予測調査結果より

避難者数 ※津波による建物倒壊避難者も含む	2873 人
--------------------------	--------

●被害想定 ※平成26年地震被害予測調査結果より

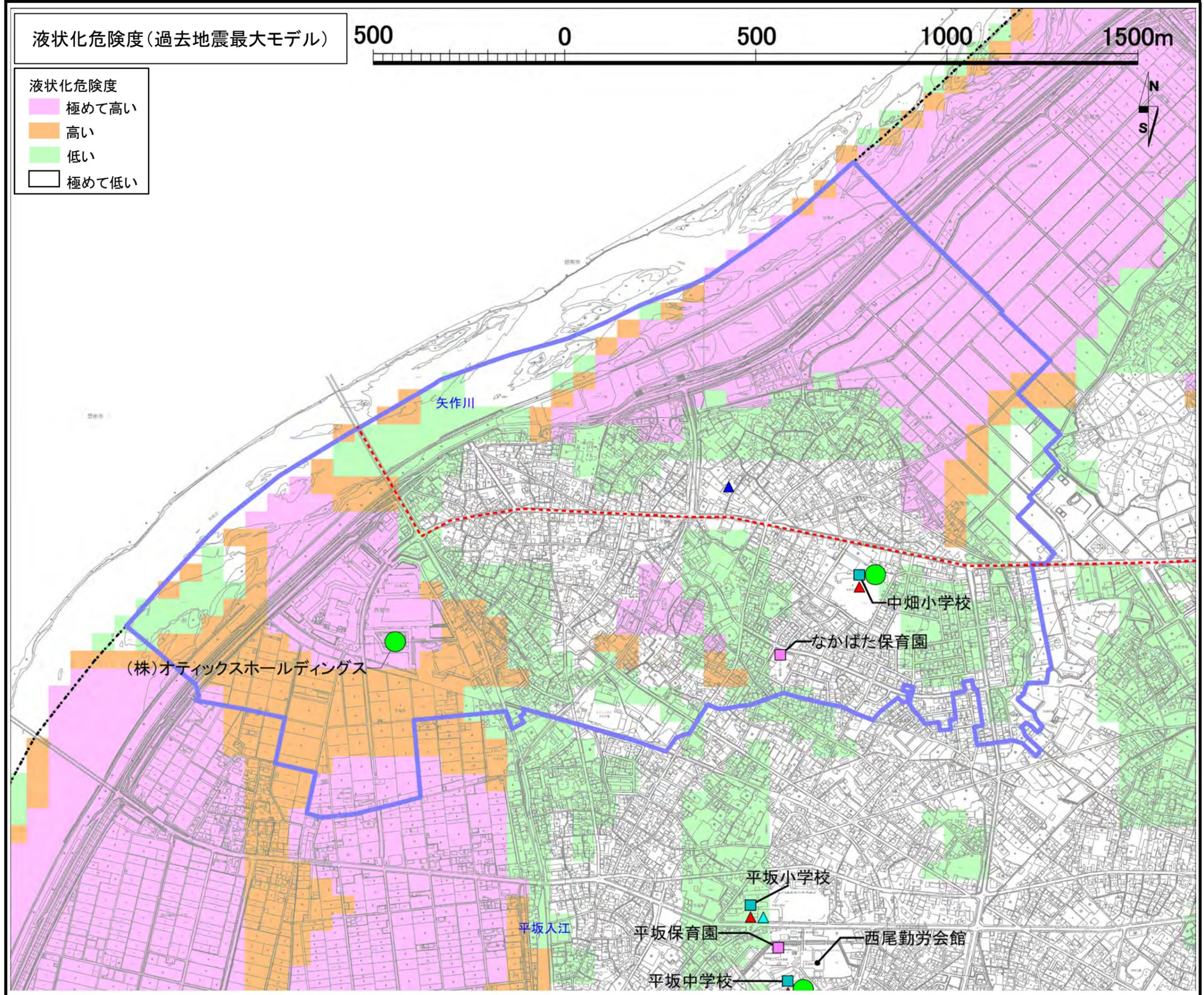
建物全壊数	644 棟
建物半壊数	572 棟
死者数	30 人
重傷者数	45 人

●過去地震最大モデル震度分布図



●凡例

- 指定緊急避難場所・指定避難所 (地震時使用可)
- 福祉避難所
- ◎ 市役所・支所等
- 警察署等
- 消防署等
- 救急病院
- ◆ 水位観測所
- ◆ 雨量観測所
- 学校
- 幼稚園・保育園等
- ▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
- ▲ 水防倉庫
- ▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
- ▲ 防災活動拠点
- ▲ 衛生施設
- その他の施設
- 小学校区界
- 市町村界
- 鉄道
- 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

④津波被害

地区No	9
地区名	中畑小学校

●地区別津波被害の特性

地区南西部に最大浸水深1m以上3m未満の浸水想定区域がある。
 避難目標である中畑小学校は東部に位置する。
 逃げ遅れた場合は、緊急避難先である津波一時待避所へ避難することになるが、浸水が想定されるため、当施設に避難する場合は、高層階への避難が必要となる。

●避難環境評価

津波一時待避所収容者数	200人
避難所収容者数※1	1869人
避難者数	2560人
津波浸水想定区域外までの距離※2	約 - km

※1津波被害における避難所収容者数は「命を守った後に避難生活を送ること」を想定して算出している。

※2西尾市津波避難計画(令和5年4月修正)に記載された校区のみ記載している。

●津波浸水深

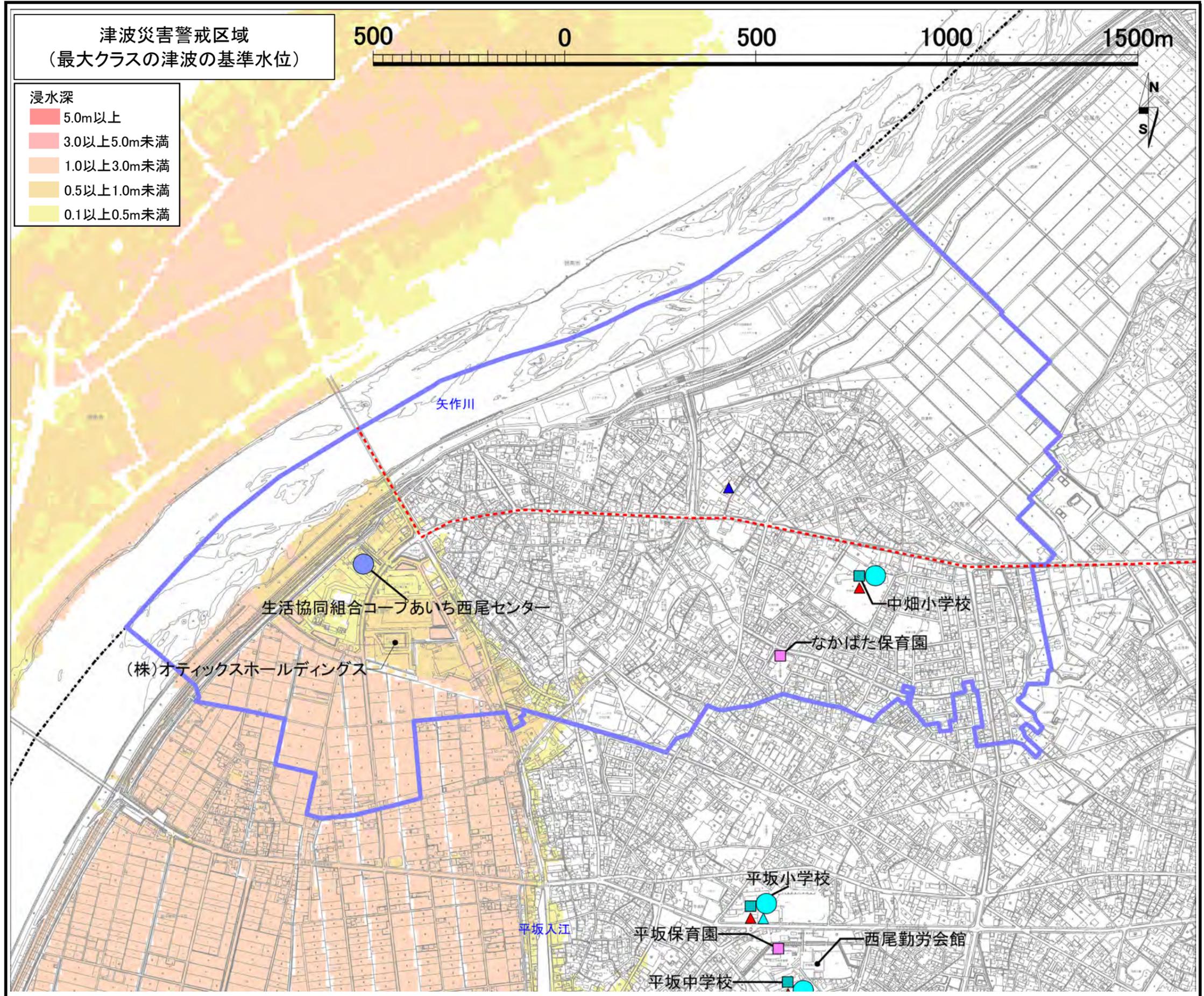
最大クラスの津波の基準水位	
最大津波水位	1m以上3m未満
過去地震最大モデル(参考)	
最大津波浸水深	2m以上3m未満

●津波発生時の避難先

避難目標: 中畑小学校
 緊急避難先: 生活協同組合コープあいち西尾センター

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所 (津波時使用可)	● 学校
● 津波一時待避所	● 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

⑤高潮被害

地区No	9
地区名	中畑小学校

●地区別高潮被害の特性

地区北東部、南西部、矢作川沿いの平野部と平坂入江沿いで浸水が想定され、最大で5m以上10m未満の浸水が想定されている。避難所である中畑小学校は浸水想定区域外に位置する。

●避難環境評価

避難所収容者数	6044人
避難者数	3894人
最長避難距離	約 2.0 km

●高潮浸水深

最大高潮浸水深	5m以上10m未満
---------	-----------

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所 (高潮時使用可)	■ 学校
● 福祉避難所	■ 幼稚園・保育園等
◎ 市役所・支所等	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
■ 警察署等	▲ 水防倉庫
■ 消防署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 救急病院	▲ 防災活動拠点
◆ 水位観測所	▲ 衛生施設
◆ 雨量観測所	● その他の施設
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路

